



市公式LINE右下のメニュー表示▼を押して



こちらから

- 道路照明灯の玉切れ
  - 河川内の支障木
  - 公園施設の不具合
  - 道路上の漏水
  - 野生動物の目撃情報
- また以下の項目は市公式LINEから通報が出来ます。
- 道路の穴
  - 道路照明灯の玉切れ
  - 河川内の支障木
  - 公園施設の不具合
  - 道路上の漏水
  - 野生動物の目撃情報
- NEから通報が出来ます。
- 54)です。
- 窓口は維持管理課(21-11)
- 車だと段差や穴などなかなか気づかないので、こどもや高齢者の安全には市民の目配りは大事な事だと思えます。
- 数日で修理が入りました。
- 段差に引っかけかけて転びました。手をついたものの、膝を思いつきり打って少しの間動けませんでした。
- 私でなくてもこの段差はやっぱり危ないなど、市役所に写真を持って行って改善をお願いし、

## 共産党に何でも聞いちゃおう

### しゃべっちゃおう会

1月29日(日) 14時~16時  
塩町公会堂にて

- ・近くに駐車場を用意してあります。
  - ・市政報告もさせていただきます。
- ぜひお越し下さい。



春を待つ 菜の花

やっぱり出てきた  
マイナンバーカードの  
通帳との紐つけ

アメとムチで導入を急ぐ国。本当の意図が見えてきそうです。実は国民の反対にあって導入を見送っている国が多いのをご存じでしょうか。

## 国会でちゃんと論議してないことを

### 勝手に海外で約束しないで

岸田総理は軍事ばかりの外遊(仏、伊、英、加、米)で、反撃能力を持ち軍拡に邁進することを誇示して帰国しました。まさに戦争準備が始まっています。

今年は何の分岐の年だと思えます。私は、映画 本 テレビなどで戦争とはどんなものか、国を愛するとはどういうことかを改めて考えています。

パレスチナを占領支配し続けるイスラエル軍に従事した兵士が、占領は国の倫理観の喪失、戦争が人間性を破壊することを告発していくドキュメンタリー映画「愛国の告白」。本当の愛国というのは自国の歴史を美化するのではなく、すべてをちゃんと検証してよい方向に国の進路の舵取りをすることだと訴えています。まさに今の日本と重なりました。

映画「ラーゲリから愛をこめて」には戦争犯罪、国際法違反の嵐になってしまいう戦争の実態が。上意下達、命令が絶対の戦争では自分の倫理観は吹き飛び、殺しあいが正当化されます。

『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』(加藤陽子・新潮文庫)では、歴史からの教訓化が正しくされないと同じ誤りが繰り返されるし、いいようにバイアスがかかった論理で戦争が始まる事が解明されていきました。法政大学前学長の田中優子さんは今行なうべきことは「反戦準備」だと言っています。

新春の商工会議所の賀詞交換会の席上、普段当たり障りのない発言で終わる国会議員の皆さんが、それぞれ非常に政治的な話を強い口調でしゃべったのが印象的でした。

私たちは政治の岐路に立っています。いつの間にか戦争は始まるのです。そして始めたらやめられない。

人間性を破壊する戦争に突き進まないために、軍拡路線NO!

私たちが政治の岐路に立っています。いつの間にか戦争は始まるのです。そして始めたらやめられない。

人間性を破壊する戦争に突き進まないために、軍拡路線NO!



昨年要望した掲示が  
市役所入口に